

令和6年度下半期企画展 「古代坂本郷の大屋根と大動脈 ～森林・河川・道の軌跡～」 を開催します

古代（奈良時代）から美濃国恵那郡坂本郷と呼ばれてきた中津川周辺の恵那山麓の治山や、木曽川・中津川・落合川・付知川などの河川の治水、東山道・中山道・飛騨街道・大平街道・清内路街道の交通網の発達や馬籠宿・落合宿・中津川宿の発展の様子などを紹介します。

■日時

令和6年10月1日（火曜日）から令和7年3月30日（日曜日）

9時30分から17時まで（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、年末年始（12月27日～1月5日）

■場所

中津川市中山道歴史資料館（中津川市本町2丁目2番21号）

※主に第2展示室ウィンドウギャラリーに展示します。

■入館料

- ・一般 330円
- ・団体（10人以上） 270円
- ・中学生以下 無料
- ・六斎市開催日（毎月第1日曜日※1月を除く） 無料

■内容

平安時代初期（840年）に編纂された『日本後紀』に登場する山城国の桂川流域における山林乱伐による水害の様子や乱伐禁止令の記述をはじめ、木曽山の山林資源や木曽川水系の水資源開発の様子、美濃国・信濃国の地形や河川・道・鉄道を描いた各種の絵図や地図などを展示します。

■その他

- ・当館では、令和4年度から第1展示室と第2展示室の7割程のスペースを常設展示とし、古文書以外の実物も多く陳列するなど、より分かりやすい展示を心がけています。
- ・年2回、古代からの東山道、江戸時代から明治にかけての中山道中津川宿の発展の様子や、その発展に寄与してきた人物などに焦点をあてた企画展を開催しています。

お問い合わせ先

文化スポーツ部 中山道歴史資料館 担当者：西村

電話：0573-66-6888